子供の町だより

発行：社会福祉法人　子供の町
児童養護施設　子供の町
児童養護施設　エンジェルホーム
地域小規模児童養護施設　菜の花
地域小規模児童養護施設　かえで
地域小規模児童養護施設　もくれん
住所：埼玉県春日部市西金野井 337 番地
電話：048－746－0206
FAX：048－746－9215

「福祉の専門知識にマネジメントの知識をプラスする」

社会福祉法人子供の町
理事長　斉之平伸一

現在、子供の町では、老朽化した建物を建て直し、こどもたちの生活環境の改善を図る、施設整備プロジェクトが進行しています。

新しい建物の設計は、以前から設計を依頼している方々のもと、職員の皆様の要望を取り入れ、おおまかな概要を基に検討中です。

しかし、子供の町にとって、大プロジェクトである建て直しの資金面については、これからです。資金調達計画、キャシュフロー計算書等を文書で作成し、職員間で共有する必要があります。

新しい建物が完成することは良いことですが、次の世代がお金で苦労することにならないよう、十分に資金計画を練ることが大切です。

今後、円安の影響などで建設費は高騰を続けるでしょうし、その他、多くのリスクがあります。

建て直しを一度に実施するのでなく優先順位をつけて、何段階に分けて実施することも、リスクの低減につながります。

また、地震、水害等防災の対策も大切です。

子供の町は地域の避難所に指定されています。避難されて来られる地域の方々を受け入れる準備を行うことが、社会的責務として重要です。

子供の町の職員の皆さんは、優れた福祉の専門知識を持っておられます。

大きなプロジェクトを遂行するには、福祉の専門知識に加え、マネジメントの知識を吸収し、活用しましょう。

「上半期を終えて」

子供の町施設長　今野　皓亮

日頃より、子どもたちに対する真心のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

施設長に就任して約半年が経ちました。皆様のおかげで、子どもたちも職員も無事に上半期を過ごすことができました。

この間、たくさんの「スマイル」になれる出来事がありました。中でも、就職1年目の卒園生が勤務先から表彰されたという嬉しい知らせが届きました。ごみ収集の仕事で、元気よく、てきぱきと作業する姿に感動した地域の方が、市役所まで足を運び、感謝の気持ちを込めて手袋を贈ってくださったそうです。

18 歳という若さで、親を頼れず、自らの力で社会を歩むことは容易ではないと思います。そのような中、懸命に働く姿が地域の方の心を動かしたことを知り、幸せな思いになりました。

一方、約束やルールを守ることが難しく、攻撃的な言動が見られたりと、関わり方に戸惑いを感じる子もいます。その背景にある生い立ちや傷つきを理解し、共に行動を振り返り、「どのような関わりがその子のためになるのか」をチームで考え、実践し続けることが、私たちの専門性です。

2030 年、子供の町は創立 80 周年を迎えます。受け継がれてきた歴史と理念を礎に、私たち自身も学び続け、子どもたちの最善の利益のために、その今と未来に寄り添い続けてまいります。

「支え合いの中で守る日常」

エンジェルホーム施設長　西村　洋平

厳しい暑さが続いた夏休みが明け、施設には子どもたちの元気な声とともに、落ち着いた生活リズムが戻ってまいりました。

連日の猛暑のなかでも体調管理に万全を期し、プールへの外出や、皆様のご協力による慰問イベントなどを通じて、子どもたちは笑顔あふれる充実した時間を過ごすことができました。温かいご支援に心より感謝申し上げます。

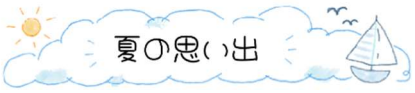
一方で、この夏も全国各地で局地的な豪雨災害が相次ぎました。当施設では幸い被害もなく平穏に過ごすことができましたが、災害が激甚化する昨今、日頃の備えの重みを改めて実感しております。

当施設は、地域の指定避難所としての役割も担っています。施設の子どもたちの命を守ることはもちろん、有事の際には近隣の皆様の安全を支える拠点として機能できるよう、備蓄の確認や避難体制の強化に努めております。

10月12日には明治記念館にて子供の町のためのチャリティーバザーも盛大に行われ、たくさんの方にご来場いただきました。ご協力いただいた方々、またご来場いただいた方々に厚く御礼申し上げます。

改めて、多くの方に支えられていることを実感いたしました。

「こどもたちのいまと未来に寄り添い続けます」という理念のもと、地域社会の一員として安心・安全な環境づくりに貢献してまいります。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



菜の花



8 月 1 日、町内の納涼祭に行きました。
数日前から好きな色の浴衣を選び試着をして、とても楽しみにしている様子でした。
当日、髪を結い、浴衣を着るととても嬉しそうに鏡を見ていました。
そしてお祭りに向かい、お小遣いでお買い物を楽しみ、友だちと楽しく過ごしました。帰宅後買ったおもちゃで遊びながらお祭りの思い出を話していました。

8 月 18 日　エンゼルドームのひまわり畑に行きました。
段々ひまわり畑に近づきひまわりが満開に咲いている様子を車内から眺め、歓声をあげていました。
子どもたちの背丈ほどの大きなひまわりが沢山咲いていて、よく観察していました。
そして展望台に上って上からひまわりを眺めたり、汗を流してひまわり迷路を駆け回りとても楽しむことが出来ました。

「ことしのなつやすみ」　　あおば　小１　　I.M.

なつやすみは、がいしゅつがたくさんあったので、なつやすみのしゅくだいをはやくおわらせました。なつやすみの一ばんのおもいではプールです。ながれるプールでまいごになってしまい、とてもこわかったけどたのしかったです。かえりにコンビニでかってもらったアイスがおいしかったです。「おおたにしりょうかん」にも行きました。どうくつみたいなところでしゃしんをとりました。かえりにはでラーメンやぎょうざをたべました。雨でバーベキューや川あそびに行けなかったので、かわりにラウンドワンにも行きました。ラウンドワンでは、トランスフォーマーのゲームであそびました。たのしかったです。なつやすみはあっというまにおわってしまったけど、いろいろなところにあそびに行けてよかったです。



「2026 年たんぽぽひまわり」

今年の夏休みはたくさん外出することができました。1 泊 2 日での大洗への寮外出やしらこばと水上公園への日帰りの外出、個別外出などたくさん出かけました。施設外に出ると、普段とは違う環境で関ることができ、施設内では見せない姿も見ることができるので貴重に感じました。もちろん、疲れました。しかし、それ以上に楽しい時間を一緒に過ごせたことが嬉しく、充実した夏でした。







「だちっ子職員の夏の思い出」　　**ゆり　山田　渉**

夏の強い日差しが園庭の木々の葉に降り注ぎ、きれいな木漏れ日のコントラストを描いている。

食卓では子供たちが「あと〇日、〇回寝たら海だよね～。」お互いに顔を見合わせながら寮外出を楽しみにしている。

そんな子供たちの会話を聴いていると、なんだか大人もウキウキワクワクしてくる。

待ちに待った寮外出、目を輝かせてバスに乗り込む子供たちを見送りながら、

「どうか無事で元気に帰ってきます様に、、、」心の中でつぶやく。

ふと「僕が子供の頃から当時の大人たちもそんなことを思っていたんだろうぁ～」などと昔と今の想いが交差する。

早いもので季節はうつろい園庭の木々の葉が秋風に揺られサラサラと笑っている。



施設球技会　2026

「子どもたちの輝き」

8月6日に親善球技大会が開催され、中高生の部は惜敗してしまいましたが、小学生の部では見事 2 年ぶりの優勝に輝くことができました。練習から本番を意識していたことも勝因になったと感じています。

大会当日は接戦が続きましたが、練習の成果を発揮し、粘り強く戦い続けてくれました。誰も責めることなく仲間と励まし合いながら、立ち向かう姿はキラキラ輝いていました。

皆さんの応援ありがとうございました。





こまちたび

小６　こまち旅　「夏休み最後の大イベント！」

近年は、猛暑の関係で秋に予定する学年も多くありますが、小学 6 年生は、8 月 24･25 日に夏最後の思い出作りとして、那須方面に行ってきました。牧場で動物と触れ合ったり、コテージで BBQ や花火を楽しんだり、翌日は、そば打ち体験やラフティングに挑戦したりと、楽しい事尽くしの 2 日間となりました。そば打ち体験とラフティングは子どもたちにとって初めての体験でしたが、大喜び！！普段なかなか川で泳ぐ機会もないため、貴重な経験となりました。子どもたちも大人も思い切り楽しみ、夏休み最後の最高の思い出を作ることが出来ました。

小５　こまち旅



9月22日から一泊で、子ども7名と職員6名、秩父に行ってきました。
1 日目に川遊びを行う予定だったのですが、連日の雨で増水していたため川遊びは中止になり、代わりに宿泊先の元気プラザにてレクリエーションを行いました。悲しい思いをさせてしまわないか不安だったのですが、文句を言わず臨機応変に楽しむ子どもたちを見て、心を撫で下ろしました。夜はキャンプファイヤーを行い、皆で手を繋いで踊りました。自発的に合唱曲を歌う子どもたちの姿がかわいらしく、心に残っています。キャンプファイヤーができたのも嬉しかったです。

二日目は小松沢レジャー農園にてぶどう狩り･マスつかみを行いました。雨の中の実施だったため過酷な環境だったのですが、やったことのない児童が多かったためノリノリで楽しんでくれました。
お腹ペコペコの中で食べるニジマスは忘れられません。



小４　こまち旅

「夏の思い出」　　ゆり　H.M.



1 日目はワールドモンキーパークに行きました。
さるやクジャク、モルモットやウサギなどたくさんの動物とふれ合いました。
カピバラにえさをやったことが一番楽しかったです。えさをあげたカピバラは人見知りと飼育員さんに聞いていましたが、私のえさはたくさん食べてくれました。
とてもかわいかったです。思っていたよりも毛がトゲトゲしていました。
夜にバーベキューをして、たくさんお肉や焼きそばを食べました。
デザートにマシュマロを焼いて食べました。上手に焼けました。おいしかったです。



リスクマネジメント委員会

子どもたちが安心・安全に生活できる環境を守るため、防災・防犯に関する活動を行っています。消防設備や AED、非常食・防災備品の定期的な点検をはじめ、救命講習、避難訓練、BCP 訓練などを実施しています。また、日々の業務で報告されたヒヤリハットを集計・分析し、事故を未然に防ぐための対策や職員への周知に取り組んでいます。今後も職員一人ひとりの安全意識を高め、安心して過ごせる施設づくりに努めてまいります。

家庭支援

先日、家庭支援専門相談員による「ライフストーリーワーク（LSW）」の施設内研修を行いました。LSW は、子どもが自分の生い立ちやこれまでの経験を整理し、自分自身の人生を肯定的に捉えていけるよう支援する取り組みです。研修では、職員自身が幼少期を振り返るワークや、これまでに実践した LSW についての情報共有を行い、その意義や支援する際の視点について学びを深めました。子ども一人ひとりの思いや背景を大切にしながら、日々の生活の中でどのような支援ができるのか、職員それぞれが考える機会になったかと思います。今後も職員間で理解を深め、子どもたちの歩みに寄り添った支援につなげていきたいと思います。

自立支援

今、埼玉県商工会連合会青年部と連携して、職業体験型企業見学（オープンカンパニー）を行っています。建設業や製造業、自動車整備や焼き菓子屋などの企業が受け入れてくださっています。それらを児童に紹介し、見学を希望する児童は一緒に職場見学に付添い、職業に関する意識を高めてもらうことをしています。現在は高2男児がすでに体験に参加し、再度見学したいと話しています。高 1 女児からも希望が出ており、日程の調整を行っています。

里親支援

里親登録をした社員を支援する企業の方のお話を聴き、深く感銘を受けました。
里親になるには研修の受講や、お子さんとの交流が欠かせません。里子となるお子さんが紹介されてから家に迎え入れるまでの数か月間、片道 1 時間半をかけて施設へ通うなど、たくさんの時間と費用がかかります。そのために有給休暇を使い切り、大変な思いをされる方も少なくありません。
「子どものための制度なのに、里親になる方が大きな負担を背負うのはおかしいのではないか」という疑問から、支援の発想が生まれたのだそうです。個人の頑張りだけに頼らず、温かく支えてくれる企業が増えていくことを願っています。

みーちゃんねる Vol.2

みーちゃん（中学２年生・おうし座・A型・所属さくら）好きなことは、恋愛リアリティーショーの動画を見ること♪
「みーちゃんねる」は、そんなみーちゃん目線で感じたことや考えたことを楽しくお届けします。いったい何回続くかは、みーちゃん次第！？皆さん、応援よろしくお願いします。今回は、待望の２回目です。

【Vol.02】

『思い出♡夏休み』　夏休みは、園庭でいろんな人と缶蹴りをして遊びました。夏休み中、皆が缶蹴りにハマり沢山缶蹴りで遊ぶことが出来ました。充実した毎日が送れてよかったです♡

『2 年の 2 学期』　2 学期が始まりました！！2 学期早々、課題テストがあり、夏休み中あんまり勉強していなくて、少してこずったけど自分なりに出来たんじゃないかなーと思いました。次のテストは、自分が納得する結果がでるようにしたいです！！

『園庭の部活』　園庭に部活があります。わたしも所属しています。活動は、ブランコの周りで他愛もない話をしています。その中で、わたしは部長を務めることになりました♪　部活のメンバーが皆揃うことはないけど、少ないメンバーでワイワイ楽しく部活をしています。部には、「遅刻したら退部」というルールがあります。メンバーが少ないので、只今募集中です。入部したい人は、みーちゃんまで！待ってるよ～！！！

今日の献立



・ご飯
・さつまいもと栗のシチュー
・イカメンチカツ
・ほうれん草の胡麻和え



シチューには秋の味覚を楽しめる野菜がたくさん入っています。
更にさつまいもとくりには食物繊維が含まれており、ビタミン C も豊富です。
ほうれん草の胡麻和えには、鉄とカルシウムが含まれており栄養たっぷりの組み合わせです。
旬の食材を楽しみながら、栄養がとれる献立になっています。

【ナースのワンポイントアドバイス】

～熱が出たら、すぐ解熱剤？～



子供が発熱すると「すぐに解熱剤を飲ませなくては…」と思いますよね？
発熱はウイルスや細菌などから体を守るために起こる生体防御反応のひとつです。
熱があっても、元気があり、水分がとれて眠れているのであれば、必ずしも熱を下げる必要はありません。解熱剤は「熱を下げる薬」というより「熱によるつらさを和らげる薬」です。熱の数字だけでなく、体の痛みの有無や機嫌など　本人の様子を見て服薬の判断することが大切です。

チャリティーバザー御礼

子供の町　後援会
会長　徳川　康久

去る10月12日、秋晴れのスポーツの日、東京都港区元赤坂の明治記念館にて、子供の町後援会主催のチャリティーバザーが開催されました。約500名の方々にお越しいただき、無事終了することができましたことは、出店いただいた方々、オークション出品に加え、今年は春日部市の企業にも参加いただきました。更に色を添えていただいた子供たちのダンス、バイオリンの佐原敦子さん、落語の昔昔亭昇さんをはじめ多くの皆様からのご支援の賜物とここに厚く御礼申し上げます。お手伝いいただいた在園の子供達、職員の皆様には早朝から大変な作業だったと思います。お疲れ様でした。いただきましたご支援は、子供たちの将来に向けて有益に使わせていただきます。ありがとうございました。

あれこれ

◆ 令和8年8月8日〈親善球技大会〉

鴻巣市で行われた埼玉県児童福祉施設協議会親善球技大会に参加しました。

中学生チームは残念でしたが、小学生チームが優勝！よく頑張りました。

◆ 令和8年8月12日･13日〈アドボケイト〉

子供の町とエンジェルホームそれぞれに埼玉県よりアドボケイト（アドボさん）が来てくれました。

◆ 令和8年8月21日〈桜川小学校先生との昼食会〉

毎年恒例、夏休みの昼食会！先生方が来園し始めるころから子どもたちはソワソワ･･･。なんだかんだで嬉しそう。

◆ 令和8年8月26日〈(株)コマーム様主催子供の町夏祭り〉

(株)コマーム様のご協力により、夏祭りが行われました。例年の酷暑により恒例のお祭りは秋祭りになったので、夏のお楽しみとして企画していただきました。

射的や大縄跳び、コマや皿回しなど･･･時間いっぱい楽しみました！

◆ 令和8年9月16日〈ワールドカフェ〉

職員の交流･相互理解のための取り組みとして、今年もワールドカフェを行いました。今回のテーマは「健康」！実習生にも参加していただき、様々な意見が飛び交い盛り上がりました。

◆ 令和8年10月12日〈子供の町のためのチャリティバザー〉

たくさんの方にご来場いただきありがとうございました。今年は子どもたちにデザインコンペを行ったオリジナルTシャツの販売も行い、ご好評いただきました。

ダンスクラブの発表も盛り上がりました！

◆ 令和8年10月17日〈桜川小学校運動会〉

桜川小学校に通う40名程の小学生たち。半日の会でしたが、全力で臨みました！



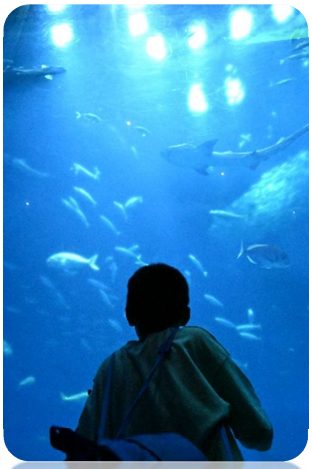
子供の町写真館



「地下に入ったよ」



「そば作り体験」



「巨大水槽の前で」





「綺麗に埋まりました☆」

R8 年 7 月～9 月に寄付金･寄付品を頂いた方々（順不同･敬称略）

荒井緑／荒木嗣則／㈱IAS JAPAN／和泉英仁／内堀医院／㈱UYEKI／春日部内牧せんべい/内牧夢らんど／かすかべ夢らんど／平方夢らんど／大崎信義／Kasukabe Smile Festival 有志／桂潤／木下育哉／公益社団法人全日本不動産協会埼玉県本部／コストコ新三郷倉庫店／公益社団法人 JEO･子どもに均等な機会を((株)ポーラ)／コープみらい／小林啓郎／埼玉県社会福祉協議会(あんしんポケット事務局)／埼玉県遊技業協同組合／三州製菓㈱／杉山喜光／芹川維忠／髙橋一雄／武井良明／田中食品㈱／田中文男／㈲東武管工設備／中嶋都子／中西紘一／中村／長谷川浩一／㈱浜友 A.L.　楽園大宮店／フェリック㈱／星子友子／松内電器工業㈱／松島康生／宮本巌／㈱みのや／他匿名の方々

✤子供の町のホームページを開設しております。是非ご覧ください。　http://kodomonomachi.jp/